

あいさつ運動 寒さにまけないぞ！

1月11日は「あいさつ声かけ運動」でした。3学期初日にもかかわらず、水ぼうしサポーターのみなさんが駆けつけてくださり、元気なあいさつが児童玄関に響き合っていました。また、この日に合わせて1月のあいさつ強調運動もスタートしました。「相手の顔を見て、はっきりした声であいさつしよう」を目標に取り組を進めています。玄関に立つ先生の目を見て、意識してあいさつする人が多くいました。



あいさつ運動当日は寒い日でしたが、水ぼうしサポーターのみなさんも、あいさつ運動に来てくれました。

校内書初め大会

1月12日～13日にかけて、全学年が書初め大会を行いました。1年生と2年生は硬筆、3年生から6年生までは毛筆です。硬筆は、止め、はねや文字のバランスに注意をして書いています。毛筆も止め、はねやバランスはもちろん、いつもの習字より太い文字をイメージして書いています。



2年生 書初めの様子（硬筆）
姿勢を保ち、集中して一文字一文字でいねいに書いています。



5年生 書初めの様子（毛筆）
太く、伸び伸びとした字になるようお手本を見ながら書いています。

体育館照明がLED化されました



冬休み期間を利用して、体育館の照明をLED化しました。従来の照明より明かりが拡散するようになり、体育館が明るくなりました。また、耐久性が高まり、電気消費量も軽減されることになりました。明るい光が注ぐ下で元気に体育や運動をできることがうれしいです。

寒さに負けず、運動する子どもたち

寒い日が続くと、運動することが億劫になります。きのと小学校では、冬場でも体力の向上を目指して、縄跳び遊びを推奨しています。20分休みには「縄跳びタイム」を設け、学年ごとに活動に励んでいます。縄跳びをし終わると、身体から湯気が上がるほど頑張る児童を見ることができます。

また、雪遊びをするために、防寒具を着て外へ出ていくたくましい児童もいます。「健全なる精神は健全なる身体に宿る」とも言われます。新型コロナウイルス禍で運動の制限はありますが、進んで運動する児童を増やしていきたいものです。



まん延防止重点措置が適用となりました

新潟県では、1月21日（金）～2月13日（日）にかけて、まん延防止重点措置が適用されました。これに伴い、①感染源を断つこと ②感染経路を断つこと ③抵抗力を高めることを再度意識して学校活動を進めます。今後も様々な制限や変更をお願いすることもあります。ご協力をお願いいたします。

児童の引き渡しに際し、ご協力ありがとうございました

1月24日（月）、学校の水道水が9時過ぎから出なくなる施設不良が発生しました。トイレの使用、手洗いうがい、飲水が難しいことから、給食後、児童の引き渡しを実施することといたしました。突然のお願いにもかかわらず、保護者のご協力のもと、短時間で全員引き渡すことができました。感謝申し上げます。原因は、現在使用していない施設の漏電が影響したものでした。

今後もこれまで以上に施設管理に努め、教育活動に影響が出ないよう気を付けていきます。